

福祉通信 2007

# ちからこぶ

1月号

(発行) 社会福祉法人山ノ内町社会福祉協議会  
〒381-0401 山ノ内町大字平穩 3371-2 地域福祉センター内  
有線 2038 33-1105 E-mail [info@honobono-shakyo.or.jp](mailto:info@honobono-shakyo.or.jp)

社 是  
安全・尊厳・満足

地域住民のみなさまと  
共に歩む社協

## 迎春



山ノ内町社会福祉協議会会長 篠原 正幸

明けましておめでとうございます。

みなさま方にはお元気で新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は暮れから年明け早々にかけて日本海側を中心に広い範囲にわたり記録的な豪雪に見舞われ、交通機関に大きな混乱をきたすなど各地に災害が発生しました。

更に七月には甲信越から西日本にかけて激しい豪雨に襲われ、県下各地でも大規模な河川の氾濫や土石流災害で多数の死者行方不明者をだすという痛ましい災害もありました。

また日常生活の面でも毎日のように悲惨な事故や事件、犯罪が多発する一方で、イジメによる子ども達の自殺という悲しい事件も後を絶たず、やりきれない気持ちで何かと考えさせられる一年でもあったような気がします。

ところでいま国・地方を問わず最大の関心事である少子高齢化対策については、残念ながら暮れに発表された厚生労働省の将来推計によると、今後さらに出生率が低下し続け、五十年後には九千万人を割ると予測されており、ますます高齢化が進むこととなります。

従って、このままゆけば様々な社会保障関係費がこれからの国民生活にさらに重い負担となってくることは云うまでもありません。

そこで国でもこうした事態に歯止めをかけるべく、昨年より予防介護に重点を置き、高齢者の自立を促す一方、少子化対策として新年度予算案に三才未満児の乳幼児に対する児童手当の引き上げ、育児休業給付の支給水準の引き上げ、子育て支援対策等々計上しておりますが、少しでも実効性の高い運用を期待したいものです。かように、度重なる法制度の改正に併せ利用者のニーズも年々多様化し、その対応も多岐にわたり難しくなっています。

しかし、社協は法と法の間隙を埋める仕事とも云われており、少しでも法の間隙を埋め、より多くの利用者に安心して頂けることが大事と考えております。

終わりになりましたが、社協として昨年暮れ地域福祉センター下隣りに新たにヘルパーセンターを建設し一月から開所する運びとなりました。これを機に職員一同さらに努力をして参りたいと思いますので、何卒ご理解とご協力の程お願い申し上げます。

みなさまのご来場ありがとうございました

## 第25回山ノ内町社会福祉大会 盛大に開催！

平成18年 12月3日(日) pm1:00から



福祉の心を養い思いやりのある地域を目指すための第一歩としての福祉大会。この大会に今年も400名を超える町民のみなさまのご来場をいただき、盛大に開催することができました。

今年は、福祉功労者の表彰や活動発表のほか、講師にかしまし娘の正司花江さんをお迎えし、「人生、花を咲かせたい」をテーマに、大変楽しく賑やかな講演をいただきました。関西弁で軽快にユーモアを交えながらの話から、パワーをもらった一日でした。

**正司花江さんのサイン色紙プレゼント！**

(詳しくは最終ページをご覧ください)

### 大会アピール

急速に進む少子・高齢社会のなかで、誰もが生きがいと喜びのもてる福祉社会の実現は地域全体の課題です。今こそ住民一人ひとりが福祉の心を養い、連帯意識の高揚を図り、思いやりのある心豊かな地域社会の実現に努めなければなりません。そのため私たちは「ふれあいと夢をひろげる福祉の地域づくり」をめざして、次のような取り組みを提案し、実践の輪をひろげるよう社会に向けてアピールします。

1. ボランティア活動の輪をひろげ、住民総参加による福祉社会の実現を図る
2. 家庭、地域、学校等が連携して、思いやりのある心を育てる福祉教育の推進を図る
3. 各区・組に福祉部等福祉を推進するための組織を設け、より地域に密着した小地域福祉活動の実現を図る
4. 地域住民の参加と連携により、助け合いのこころをまちの福祉活動に活かすため、共同募金運動の推進を図る

平成18年12月3日第25回山ノ内町社会福祉大会



銅賞	銀賞	金賞	作文の部	銅賞	銅賞	銀賞	金賞	標語の部	銅賞	銀賞	金賞	ポスターの部	児童生徒福祉作品表彰	福祉活動功労者表彰	福祉活動功労者表彰	賛助会員称号	会長感謝状	福祉功労者表彰	
樋口安侑子様	町田彩華様	黒岩靖子様	竹節天音様	畔上清加様	湯本大輝様	布施谷一輝様	岡元那帆様	岡元那帆様	下田朋奈様	下田美月様	湯の原ふれあい教室様	金倉・安代・みろくうさぎの会様	ふれあいボランティア様	戸谷勝子様	山ノ内町身体障害者福祉協会様	山本安男様	有賀一三様	小林国男様	山ノ内町身体障害者福祉協会様
東小6	南小6	南小6	東小6	西小2	東小6	北小6	東小6	東小6	南小6	南小6									

### Information.

#### \*平成18年度地域福祉活動助成 対象団体募集

町内内において、いきいきサロン活動(お茶のみ会等)を企画、運営している団体を対象に、活動経費の一部を助成します。

【対象期間】平成18年4月1日~平成19年3月31日

【応募方法】社協事務局にご用意しております申込書に必要事項を記入の上、必要書類を添えて、社協事務局へ提出。

【~~〆~~切】平成19年1月31日(水)

【問い合わせ先】社協事務局(担当:宮内) 電話 33-1105 有線 2038

やまのうちまち

平成19年1月発行

第15号

## ボランティア通信

社会福祉法人山ノ内町社会福祉協議会

## こぶしの会

須賀川こぶしの会 会長 佐藤 清

平成7年4月ボランティアグループ「こぶしの会」が産声をあげた。  
平成2年当時の補導員の皆さんが各家庭を訪問する中、昼間一人でいるお年寄りが多いことに気づいた。そこで福祉に関するアンケートを全戸に配ることにした。その結果お年寄りからは、「一堂に集まって一日ゆっくりできる場が欲しい」との要望が多くあったため、早速区会を中心に各種団体で会議をもち場所は北部公民館を利用することにした。

集まってくるお年寄りのグループの名前は「たっしゃでくらそうかい」と名付けた。

当初、家からお弁当を持ってきていたが、そのうちにお金をだしても同じ物が食べたいとの希望から「こぶしの会」が誕生し、女性会員で食事づくりを始めた。栄養を視野に入れ、食べやすく見た目も良く消化の良い物をと心がけ、心身共に「たっしゃでくらそうかい」に来てよかったなと思っていただけたらと願っています。もちろん検便をし、検食をとり衛生面に十分気をつけています。食費は200円いただいています。男性会員は、民生児童委員の皆さんと町が行っている「生きがい活動支援事業」が午前中で終わってしまうので、昼食・昼寝後の帰るまでの時間を担当しています。女性会員も食事の後始末、書類の記帳を済ませた後は一緒に活動をしています。

今年から、帰りのバスの乗り降りの介助を民生児童委員の皆さんが担当して下さることになったので、話し合いの場が少し持てるようになりました。

現在会員は20名程です。昨年<sup>とうかんやさい</sup>の春には群馬県の湯宿温泉へ一泊の親睦旅行にも行ってきました。又、昨年12月に須賀川の十日夜祭が行われ、会員の手ほどきを受け、お年寄りの皆さんと「山ノ内音頭」を踊りました。もうすぐ会として活動を始めてから11年を迎えます。これからも会員一同心を合わせ、気張らず助け合い支えあって楽しく続けていきたいと思っています。



## ☆☆☆ 募 集 ☆☆☆

## 会員募集

私達点訳ボランティアは、視覚障害者のために点字の作成を行うボランティア活動をしています。「広報やまのうち伝言板」や「依頼点訳」を手がけております。パソコンとプリンターを使い点字印刷をし、社協を通してお届けしています。皆さんも点訳ボランティアとして活動してみませんか？

## 問い合わせ

山ノ内町点字パソコングループ  
代表 岩本 隆行  
電話 33-6635  
IP 電話 050-3603-9427

## ノートパソコン募集

点字を作成する際に使用する「ノートパソコン」が足りなく困っています。パソコンは高価な為ボランティアとしては、とても購入できません。そこで使用していない完動品のノートパソコンをご寄付いただけたら大変助かります。

機種：windows98～windowsXP  
が動作しているノートパソコン

## 問い合わせ

山ノ内町点字パソコングループ  
代表 岩本 隆行  
電話 33-6635  
IP 電話 050-3603-9427

## 書き損じハガキ募集

年賀ハガキの書き損じや未使用のハガキなど家に眠っていませんか？

貧困のため教育に恵まれないタイ東北地方の中学生達の修学支援事業を行うことを目的としてはがきを収集しています。

ハガキ250枚で1年間の奨学金になるため、ご協力をお願いいたします。

## 収集場所

町社協事務局内

## お問い合わせ

山ノ内町ふれんどしっぷ会長  
田中晴男（電話 33-1991）  
山ノ内町社協（電話 33-1105）

地域の育成会活動の中でも  
ボランティア精神で頑張っています！  
地域のみなさんのご理解とご協力を  
おねがいします！



## 優しさ思いやり

湯田中育成会 会長 宮崎憲保



湯田中育成会では、六月の第三日曜日に花作り運動を毎年実施しています。当日は小雨まじりのあいにくの空模様でしたが、参加されました皆様のご協力により無事終了することができました。土を入れたプランターに、子どもたちが花の苗をひとつずつ丁寧に植えていきました。出来上がったプランターは各組の共同浴場の前に設置し、各組の子どもがそれぞれ当番を決めて、花の水くれなどの世話をしています。花作り運動は町内の環境美化運動としての位置づけと、子どもたちが花の世話を通じ『優しさ・思いやり』といった心をさらに育てていく機会になればと願っています。

## 子どもたちのボランティア活動について

金安育成会 会長 中村 博一

多様化する社会環境の中で、ボランティアやリサイクルなどの活動への期待はますます高まる昨今です。金安育成会では1月の中旬のどんどん焼きに先立ち、「ものづくり」をおこなっております。お年寄りの指導でものづくりを通じて、子ども達とお年寄りの交流を深め自然な形のふれあいや助け合いで、「手助けの精神」を身につけて欲しいと考えております。また観光地でもある地域がら、夏休みには子どもたちが自発的に平和観音の清掃などの活動もしています。今後更に育成会として地域と密着したボランティア活動に取り組んで参りたいと考えております。

## みんなで楽しくボランティア

星川育成会 会長 堀 春夫



今年は雪が少なければ良いが・・・、そんな気持ちにさせる季節がやってまいりました。

星川の小学生が東小学校に通うとき必ず利用する、星川から湯田中に上がる階段状の道があり、通称「チョンチョンみち」と言います。昨年は何年かぶりかの大雪で、学校が冬休み中でしたので除雪されておらず「自分たちで雪を片付けよう」と、子どもたちや保護者の皆様をお願いして、1月8日にその通学路の雪かきを実施することになりました。極寒の中での作業はとても大変なものになりましたが、高学年生は力強く、低学年生はそんなお兄ちゃんやお姉ちゃんに負けずに一生懸命作業をしてくれました。作業が終わり参加者は公会堂に集合してお楽しみ会を行いました。子どもたちも辛い作業後の会でしたので大変盛り上がりしました。

昔は、児童会が中心となり、月2回ほどの町内清掃や草むしりをして地域の皆様に大変喜ばれたものです。これからも育成会の役員として、「子どもたちに自分の楽しみだけでなく人のためにも何かができる」ということを、指導することが重要だと思います。それには保護者の皆様にもご理解とご協力をいただかなければできません。どうぞよろしくお願いたします。



## News

平成18年12月8日(金) **手作りクッションでみなさんをお迎え**.....高齢者生きがい活動

町の玄関ともいえる湯田中駅の待合室と楓の湯には、やすらぎの会のメンバーが編んだ手作りクッションが取り付けられています。

「ゆけむり号」の開通にあわせクッションの取り替えを行ったこの日、町民のみなさんやお客さんを気持ちよくお迎えする準備ができました。

平成18年12月20日(水) **いきいきこどもプラザ1周年**.....子育て支援事業

毎週水曜日、町文化センター2階軽運動室は、入園前のげんきなちびっこ、そのお母さんやおばあちゃんが集まり、わいわいと楽しいひとときを過ごしています。

このプラザが始まってから1年が過ぎ、毎週20組程の親子で、リトミックやクリスマス会など楽しい企画を盛り込みながらの活動が定着してきたようです。

平成18年12月24日(土) **サンタさんがやってきた!**.....一人親支援事業

昨年のクリスマスイブ、事前に希望された一人親家庭に、サンタクロースがやってきました。

サンタさんは、プレゼントとおいしいアップルパイを持って町内8軒のお宅を回り、大急ぎで次のまちへと出発されたようです。サンタさん、来年も待ってます!

ヘルパーセンター完成  
町域福祉センター下隣りに建設を進めてまいりました。社協ヘルパーセンターが完成致しました。ホームヘルパーの拠点として、また貸出用福祉用具の倉庫として活用してまいります。



## Information.

## \*見守りボランティア講座受講者募集

子ども達の安全を見守るボランティアをはじめませんか?

安心・安全が地域づくりには住民の関心と協力が必要です。健全な育成のために、住民パワーを出しましょう!

【日 程】1月23日(火) 13:30~16:00「子どもの安全対策について」長野県警

2月 2日(金) 13:30~16:30「笑顔・表情の作り方、声のかけ方」

2月 8日(木) 13:30~16:00「わが町の様子」

【場 所】山ノ内町地域福祉センター研修室 【参加費】無 料 【切】1月15日(月)

【問い合わせ先】社協事務局(担当:布施谷)電話 33-1105 有線 2038

## \*ゆけむり号でハートをキャッチ

「いろいろな人と出会いたい」「たくさんの人と交流を深めたい」「気の合う仲間がほしい」というあなたにおススメです!結婚相談所では気軽に参加でき独身者の交流の場となる若人交流会を開催します。どうぞご参加ください!

【期 日】2月17日(土)

【内 容】長野電鉄ゆけむり号乗車、蕎麦打ち体験、楓の湯、試食・交流会など

【場 所】のうぎょうみんしゅく「一風」 【参加費】男性 3,500円 女性 2,000円

【切】2月6日(火) 定員になり次第締め切ります

【問い合わせ先】社協事務局 電話 33-1105 有線 2038

# ～社協の予定～

1月

10	水	・ちからこぶ発行 ・いきいきこどもプラザ(10:00-文化センター)	
11	木	・ほのぼのランチ	
12	金		
13	土	ボランティア交流会 【10:00～ 福祉センター】	
14	日		
15	月		
16	火	・結婚相談	
17	水	・いきいきこどもプラザ(10:00-文化センター)	
18	木	・ほのぼのランチ	
19	金		
20	土		
21	日		
22	月	・手芸教室(13:00-福祉センター)	
23	火	・結婚相談 見守りボランティア講座1 【13:30～ 福祉センター】	
24	水	・いきいきこどもプラザ(10:00-文化センター)	
25	木	・ほのぼのランチ	
26	金	介護者リフレッシュ教室 そば打ち体験 【10:00～ 福祉センター】	
27	土		
28	日	町老人クラブ連合会 男性料理教室 【10:00～ 福祉センター】	
29	月		
30	火	・結婚相談	
31	水	・いきいきこどもプラザ(10:00-文化センター)	
2月	1	木	・ほのぼのランチ
	2	金	見守りボランティア講座2 【13:30～ 福祉センター】
	3	土	
	4	日	
	5	月	
	6	火	・結婚相談 ・若人交流会申込〆切
	7	水	・いきいきこどもプラザ(10:00-文化センター)
	8	木	・ほのぼのランチ 見守りボランティア講座3 【13:30～ 福祉センター】

## TAKEZOUの4コマ漫画

～生活に笑いをお届けします～  
今回は読者の方との共同制作です。  
内容...読者  
絵.....たけぞう



\*みなさまからの、ほのぼのとした楽しいネタをお待ちしております。どしどし社協までご応募下さい。

**プレゼント**  
**正司花江さん直筆サイン色紙**  
 希望の方は、ハガキに住所、氏名、年齢、福祉通信「ちからこぶ」の感想を記入の上、社協事務局へ送付して下さい。〒381-0401 平穩3371-2 社協総務係宛  
**社協デイサービス休業日のお知らせ**  
**2月11日(日)**  
 地域福祉センター全部クリーニングのためお休みとさせていただきます。ご迷惑をお掛け致します。

## 編集後記

あけましておめでとうございます。  
 昨年度中期よりスタートしたTAKEZOUの4コマ漫画ですが、楽しんでいただけますでしょうか？  
 皆様からのご意見をお待ちしております。  
 今年も皆様に笑いをお届けしたいと思いますので、  
 よろしくお祈りします。(たけぞう)